地域情報誌　2024年4月号　第168号

おばらだより

みんなの和で 元気な暮らし
未来につなぐ 里山おばら

桜バス 予約はこちら
☎ 65-3131

今月の表紙

小原中学校 第77回 卒業式

3月6日、小原中学校で卒業式が行われ、卒業生25名が3年間過ごした学びやに別れを告げ、巣立ちました。

式では、卒業生に対し後藤誠二校長から一人一人に卒業証書が手渡されました。後藤校長は、コロナ禍の制限が少しづつ解除され、色々なことに取り組んできた卒業生を「新しいことに挑戦してきた学年だった」と評し、「桃栗三年柿八年、実を結ぶには相応の年数があり、一朝一夕にはいかない。失敗を恐れずに、これからも挑戦し続けて欲しい」と言葉を贈りました。

卒業生代表の生徒は、従来のやり方を変えて取り組んだ体育祭や学校祭など、挑戦の連続だった3年間の日々を振り返り、支えてくれたすべての人に感謝の言葉を述べ、「これからは自分たちの選んだ未来に歩を進めていく」と決意を述べました。

Data

人　口　3,241人（＋1）
男性　1,576人　（＋3）
女性　1,665人　（－2）
世帯数 1,484世帯（＋2）
令和5年度出生者数　9人
3月1日現在（　）内前月比

Pick Up

2 おばら桜バス バス停の一部変更
3 R6年度 自治区長・地域会議委員

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/

豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

おばら桜バス バス停を一部変更します

新設のバス停

自治区	番号	バス停名	利用開始日
大草	185	鍛治屋敷町一本木（かじやしきちょういっぽんぎ）	3月14日

おばら桜バスのバス停を1ヶ所新設しました。おばら桜バスは、皆様のご利用に支えられています。
是非、積極的にご利用ください。

自治区	番号	バス停名
道慈	18	三ツ久保町祝峰寺
小原中	77	永太郎町羽根
栄	93	北栄こども園
	161	下仁木柿硲
城東	127	西細田町越多和

←左記のバス停は、利用実績がなく、今後も利用が見込めないため4月1日から休止します。

〇おばら桜バスについて
市ホームページ　2次元コード→

【問合せ】小原支所　☎65-2001　　おばら桜バス予約センター　☎65-3131

令和6年度は23団体が活動申請 わくわく事業審査会を開催

3月9日(土)、小原交流館で令和6年度わくわく事業の公開審査会が開催されました。

審査会は申請団体による相互審査方式(支所職員も審査員として参加)で行われ、審査の結果、23の申請団体(新規4団体、継続19団体)全ての事業が採択されました。

申請団体の情報については、市のホームページをご覧ください。

【問合せ】市役所小原支所 ☎65-2001

↑市ホームページ

市場城跡活用事業　令和5年度調査成果報告・講演会

「お城博士」の千田嘉博教授が市場城をテーマに講演

城郭考古学者の第一人者で、名古屋市立大学高等教育院教授の千田嘉博氏による講演会「市場城の歴史的意義」が、３月10日（日）に小原交流館ホールで開催されました。

豊田市出身の千田教授は、城跡から歴史を研究する手法の確立に寄与するなど、「お城博士」として知られています。会場は、市民をはじめ全国から集まった歴史ファンおよそ300名で満席となり、参加者は室町時代に築かれた市場城の歴史的価値などの話に、耳を傾けていました。

講演の中で千田教授は、石垣の構造から時代を推定するアプローチ手法に触れ「家康がいつ頃から石垣を築くようになったのかを解くカギが、市場城に秘められている」と明かし、城郭考古学の奥深さを伝えていました。また、城跡の調査を進めていくポイントとして「地域の人々が城跡の何を明らかにしたいのか、どのように活用したいのかを明確にして、行政に発信していくことが重要である」とも話しました。

市では、地域の魅力の一つとして市場城跡を活用するために、同城跡がどの様な価値を持ち、どのように整備していくのが良いのかを確認する調査を、今後も計画的に進めていきます。

令和6年度　自治区長の皆さんを紹介します

自治区長の皆さんは、それぞれの地域の代表として、より良い地域づくりのために、自治区内の意見・要望のとりまとめや、コミュニティ活動、市との連絡調整などを行います。

成田　実（高原）　土屋　進（旭）　加藤　浩芳（道慈）　大庭　正晴（上仁木）　池野　孝司（小原中）　井木　正利（城東）　加納　正幸（栄）　杉田　學（小原東）

【書記】池野　定雄（矢作）　【会　長】加藤　章（大平）　【副会長】間瀬　正行（大草）　【会計】藤本　幸孝（小原西）

※敬称略

第10期　地域会議委員の皆さんを紹介します

地域会議は、自治区や団体からの推薦、公募により選任された委員で構成された組織です。おばらみらいプランの進捗状況の確認や地域課題の解決に向けた検討、市の様々な施策に対する提言などを行います。

板倉正典（小原中推薦）

※敬称略

鈴木　孝典（有識者）　濱辺　誠一（公募）　成瀬　啓一（矢作推薦）　山内　明（城東推薦）　景山　卓己（道慈推薦）　加藤　元紀（大草推薦）　小出　透（高原推薦）　大林　鐘次（上仁木推薦）　増岡　正博（栄推薦）

無州　麻実（公募）　田澤　由佳（大草こども園保護者の会推薦）　【副会長】白川　悠理（公募）　【会　長】竹内　正美（公募）　岡田　錬治（旭推薦）　安藤　茂則（小原西推薦）　成瀬　友昭（大平推薦）

新入学児童を交通事故から守りましょう

新入学児童は、道路上の危険に関する知識が未熟なことに加えて、保護者の手から離れて不慣れな道を通学しますので、登下校時に交通事故にあう危険性が増します。

この季節は、より一層注意してハンドルを握りましょう！

春の全国交通安全運動　4/6～4/15

駐在所だより

連絡は 35-0110（豊田警察署）へ　駐在所へつないでもらえます

小原の新たな景観スポット

小原観光景観発展会

▲東郷町に設置された新ランドマークと関係者たち

わくわく事業で猿投農林高校と連携

東郷町に四季桜とモミジの新ランドマーク

令和5年度わくわく事業団体で、小原の景観発展・保全を目指す小原観光景観発展会(伊藤大悟代表)は、県立猿投農林高等学校環境デザイン科と連携して、四季桜やイロハモミジの苗木を植えた新ランドマークを完成させ、2月23日に竣工式を執り行いました。

式の冒頭、伊藤代表は「地域と協力し、小原の魅力を継続的に発信する事業の第一歩だ」と挨拶をしました。続いて猿投農林高校の森教諭は「小原地区で採取されたサバ（風化花崗岩）とレッドストーン（石英斑岩）を使用するなど、小原観光景観発展会と連携しながら、徹底して小原産にこだわった。需要を創出し将来性のあるプロジェクトとして、今後も100年続くまちづくりに貢献したい」と話しました。

ライトアップで新ランドマークがお披露目されると、設計・施工に携わった3名の生徒らが、こだわりのポイント等を解説しました。設計を担当した中村唯莉さん（2年生）は「見る角度によって見え方が変わるよう、工夫した。小原産の石や植物を楽しんで欲しい」と説明してくれました。

小原観光景観発展会は、今後も通年で愛される身近なスポットを創出し、小原の魅力を発信していく予定です。

【問合せ】
小原観光景観発展会（丸普窯業原料㈲内）
事務局 和田 0565-65-1010

大草子育て支援センターからのお知らせ

☆5月のイベント☆

○17日(金) どれだけ大きくなったかな(6ヵ月～)
身体計測・育児相談 10:00～11:00
○22日(水) おはなしおばさん(1歳～)
10:30～11:15
※いずれも豊田市LINE公式アカウントで予約→

【園庭・室内開放】(予約の必要はありません)
平 日:午前9時～正午、午後1時～5時
※行事等で室内の利用ができない場合があります。
詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園 ☎65－2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

いきいき教室
ボランティア大募集!!

ふくしの里では毎月9回、ボランティアの皆さんの協力を得て、参加者の皆さんと料理や趣味を楽しめるいきいき教室を開催しています。

ご自分の趣味を生かして、新たに教室を開いてくださるボランティアを募集します!!教室の内容はみんなで楽しめるものならなんでもOK♪

ご興味のある方はお気軽にご連絡ください。

参加者も大歓迎です!!ふくしの里へ集まろう♪

担当:柳瀬・伊藤

【問合せ】小原福祉センターふくしの里
TEL65-3350 FAX65-3705

小原支所人事異動のお知らせ

お世話になりました

能見 秀行 支所長 地域振興部へ
勝野 一城 担当長 農政企画課へ
加納 祐太 担当長 市民課へ

よろしくお願いします

中野 雅之 支所長 生活福祉課から
久野 雄二 担当長 文化財課から
藤井 均 担当長 こども家庭課から
安藤 源一郎 新規採用(小原和紙のふるさと)
志賀 真希 新規採用

退任のごあいさつ(能見 秀行)

2年という短期間でしたが、自身の地元でもある小原地区で地域の皆さんと共に様々な事業を経験できたことは私の大きな財産です。ご支援いただき、ありがとうございました。

新任のごあいさつ(中野 雅之)

小原地区は母親の実家があり、幼いころに野山を駆け回った愛着のある場所です。地域資源が豊富な小原の魅力を発信し、住民の皆様が活き活きと生活していただけるよう努めてまいります。よろしくお願いします。

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議事務局
豊田市永太郎町落 681－1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189
http://ph-toyota.jp/guide/obara/

交流館講座案内

5 月 25 日（土）
10 時～12 時開催！

みんなのサロン「おばらのまんなか」は地域のみなさんの気軽に集える場として（7 月、9 月、12 月予定）開催します。

【場　所】 小原交流館 ホワイエ
ふれあいほーる
【対　象】 どなたでも
【申込み】 不要（一部を除いて）
【参加費】 無料（別途体験料）

ちょっときて おしゃべりしよう！
今回は、いろんなプチ体験ができるよ。
※詳しくは、別途配布チラシをご覧ください。

クラフト体験
おいしそうな!?
ジャグづくり
体験料　500 円

リメイク工作体験
① ネームプレート
② キーフック
体験料　各 500 円

己書体験
己書で缶バッジを
つくろう！
体験料　300 円

スポーツ 鬼ごっこ体験　要申込
みんなで体を動かそう!!
① 10:00～10:50
② 11:00～11:50
対　象　小学生以上
体験料　無　料

※セルフドリンクのコーナーがあるよ！

あじさいコンサート　《入場無料》 &プチマルシェ

【日にち】 **6 月 29 日(土)**
【場　所】 小原交流館 ホール・ホワイエ(プチマルシェ)
【内　容】 **コンサート　13 時～14 時 30 分**
第 1 部　サックス・ピアノ演奏
第 2 部　弾き語り
プチマルシェ　12 時～15 時
飲食・小物等の販売
【申込み】 5 月 18 日(土)より先着 200 人
※詳しくは、別途配布チラシをご覧ください。

第 1 部 船倉一将・美咲さん

ポップスやアニメなど色々なジャンルの曲をお楽しみください♪

第 2 部 やなせ ゆきこさん

令和 6 年度 職員紹介

●交流館職員

館　　長　川上 和美
主任主事　大野 智代
主　　事　山口 奈津美
舘　由香里
（猿投北交流館より）
林　美幸
二村 純司（新規採用）
臨時職員　梅村 隆志

●夜間職員

山内 光夫
鈴木 雅和
井木 正利
二村 義金
山内 広明
(新規)
大内　裕之
(退職)
杉田　邦彦

～お世話になりました～

主　　事　勝上美智子（猿投北交流館へ）
主　　事　原　雄一郎（退職）

令和 6 年度 定期購読雑誌

- 日経マネー
- 日経トレンディ
- NHK きょうの料理
- NHK きょうの健康
- NHK すてきにハンドメイド
- ESSE
- BE-PAL
- 旅の手帖

趣味や生活に役立つ情報がいっぱい！

キャッシュレス決済のご利用について

令和 6 年 4 月 2 日(火)より、部屋使用料に加え、
★コピー・印刷機使用料★学校開放券購入
★交流館講座受講料の支払いにキャッシュレス決済がご利用いただけます。

和紙のふるさと通信

http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館　0565-65-2151
和紙工芸体験館　0565-65-2953

◆小原和紙のふるさと　トピックス◆

写真　上：タクリの様子
　　左下：少年院コウゾ畑、右下：院生の和紙工芸作品

愛知少年院との連携事業

あまり知られていませんが、愛知少年院（豊田市浄水町）では豊田小原和紙工芸を職業訓練に取り入れています。豊田小原和紙工芸会員である加納清司氏の指導で始められ、講師を交代しながら 40 年以上継続しています。平成 24 年度には、少年院に和紙のふるさとからコウゾ苗を移植し、少年院でのコウゾ栽培が始まりました。少年院のコウゾは、和紙のふるさとのカンゾカシキで樹皮を収穫し少年院で使用しています。

このたび、和紙のふるさとと少年院の連携事業として、和紙のふるさとで収穫したコウゾの表皮を削り取る「タクリ」の一部を、少年院が担ってくれることになりました。このコウゾは、小中学校の卒業証書に使われます。

さらに、今年 8 月には、少年院の訓練で制作した和紙工芸作品展を小原和紙美術館で開催する予定です。今後も愛知少年院との連携を強化し、豊田小原和紙工芸の発展を図ります。

和紙工芸体験館インスタグラム→

◆2024 年　小原和紙のふるさと　年間行事予定◆

新年度を迎えました。年間行事予定を計画しましたのでご案内します。

6 月	藤井達吉と芸術展 Vol.14
7 月	豊田小原和紙講座
8 月	（仮称）愛知少年院更生展
9 月	産業フェスタ
10 月	（仮称）紙-西への進出展
11 月	四季桜まつり
	和紙良いフェスタ 2024
	秋の工房めぐり
	（仮称）ペーパーアート展
12 月	子ども和紙作品展
1 月	カンゾカシキ
2 月	後継者育成成果発表展

※予定は変更になることがあります。

昨年 5 月からコロナウイルス感染症が 5 類に分類され、対応も随分変わりました。ワークショップ等も徐々に各地で開催されるようになり、小原和紙のふるさとからも各地に出かけています。今後もどんどん出かけて行きます。

今年度は、小原和紙のふるさとでのワークショップ開催など、多様な事業を計画中です。詳細については決まり次第、和紙のふるさと通信やホームページ等でご案内します。